

元バンカー社長の**改革**

け、正社員比率

大阪市西淀川区の丸富（☎06・6473・0149）は、阪神間で44店舗の「まるとみクリーニング」を展開する。元バンカーの田村義昭社長（=写真）が率いて、パート社員の戦力化など独自路線で売り上げを伸ばしている。

パート社員を戦力化

を10%以内に落とし、業界随一の給与水準を目指す。

田村社長は、「ライバルは同業者ではなく、お客様だ」と言う。常に進化のお客様の満足度をどうリードして行くかが、会社の成長に繋がると考えるからだ。

「売り上げは目指すものではなく、お客様へのお役立ちの成果であり、社員の成長の結果」と断言する。だから、同業者に惑わされることなく、独自の路線を走る。

リーマンショック、新型インフル、震災以降も激減が続く総需要の中にあっても、増収を続

けている。今後は、全国に良いクリーニングを届けたいとの思いから全国宅配の「楽クリネット」(<http://rakukuri.net>)に力を注いでいる。

●独自路線で売り上げ伸ばす●

田村社長は、1992年に大手都市銀行を退職し、同社に入社後すぐに「クリーニングは女性の天職」と判断し、社内改革に着手。幸い方針に合わない社員が自主退職したのを機に、パートを戦力とした人事改革に着手した。

さらに、現場周りをしながら問題点を洗い出し、店舗の直営化、工場設備とラインの変更、生産方法の見直しなど、矢継ぎ早に改革した。増収増益を続



クリーニングの **丸富**